



竹原市 新庁舎移転記念展

竹原市 ゆかりの 陶藝家

今井政之

会期:令和7年8月7日3~20日3【会期中無休】

会場: 竹原市役所 1 階 多目的ホール 広島県竹原市中央五丁目6番28号 開館時間: 9:00~16:00 (入館は15:30まで) 観覧料:無料

◆主催: 竹原市・竹原市教育委員会 ◆後援: 中国新聞社 問い合わせ: 竹原市教育委員会 文化生涯学習課 TEL.0846-22-2328

竹原市新庁舎移転記念展 竹原市ゆかりの陶藝家

今井政之―いのちあるものの姿を求めて―

広島県の陶藝家として初めて文化勲章を受章した今井政之は、昭和5 (1930)年に生まれ、父の故郷である竹原市に疎開しました。 少年時代を瀬戸内海に面した自然豊かな場所で過ごし、戦時勤労学徒動員生として三井金属竹原製煉所へ配属され、釉薬の基本と なる金属について学びます。陶藝の道を進むことを決意した今井は、その後岡山の備前、京都で研鑽を重ねていきます。

そして今井は自身の代表的な技法である、素地に文様を彫り込み、広い面に色土を嵌め込んでいく「面象嵌」の作品を多く制作します。昭和53(1978)年には竹原市に「竹原豊山窯」を築き、ますます陶藝にかける情熱と探求心を深めていくこととなります。

本展では、魚や蟹、植物など少年時代に親しんだ竹原の自然のモチーフが表現された「面象嵌」の大皿を紹介します。さらに自然の大地に苔むすような味わいのある「苔泥彩」、白い半透明な釉薬のなかに繊細な文様が浮かび上がる「志野象嵌」、晩年に取り組んだ白い素材に面象嵌を施す「白砂瓷」など、今井が挑戦を重ねてきた様々な技法による作品30点を展示します。海の生き物や鳥など、いのちあるものの姿を丁寧に観察して追求し、独自の技法で昇華させた作品をどうぞご覧ください。





関連イベント

オープニング セレモニー

日時:令和7年8月7日(木) 8:40~9:30 会場:竹原市役所1階 多目的ホール

開催を記念し、オープニング式典と担当学芸員による 作品解説をいたします。

今井政之作品

- ①《象嵌彩窯変魚蟹文 大皿》 2013年
- ② 《白砂瓷紋殼皮剥 飾皿》 2021年
- ③ 《象嵌志野蟹 花器》 制作年不詳
- 4 《苔泥彩魚文 大壺》 1971年



今井政之×VMGカフェ

今井政之の器で楽しむ喫茶

本展にあわせ、旧森川家住宅でも今井政之の作品(2点)を展示します。 期間中は、今井政之の器に合わせたメニューを数量限定でご用意。 美しい庭園と器との調和の中、ゆったりとしたティータイムをお過ごしください。

日 時:令和7年8月1日(金)~8月31日(日)

11:00~16:00(入館は15:30まで)

会 場:旧森川家住宅

広島県竹原市中央三丁目16-33

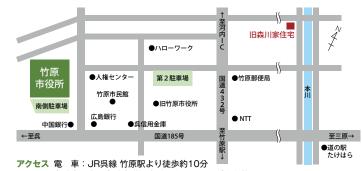
入館料:300円 (カフェ利用者は150円)

※別途、飲食代が必要です。

申 込:不要







自動車:山陽自動車道河内インターチェンジから約20分 ※お車でご来館の際は、市役所前南側駐車場、第2駐車場をご利用ください。 ※市役所から旧森川家住宅までは徒歩約10分です。